

第4回妊婦授乳婦・小児科領域研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2018年6月3日(日) 9:00～15:00

開催場所： ソニックシティ市民ホール403・404

講 演1： 「妊娠前から始める望ましい喘息治療（最新の研究結果含む）」
国立病院機構相模原病院 臨床研究センター長 谷口 正実 先生

講 演2： 「薬剤師ができる妊婦授乳婦のための薬学管理～喘息編～」
共立習志野台病院 薬剤科 鈴木 典子 先生

講 演3： 「小児気管支喘息～アドヒアランス向上をめざして～」
北里大学メディカルセンター 薬剤師 櫻井 理恵子 先生

製品紹介： 「アストラゼネカの新しい喘息治療剤」
アストラゼネカ(株) 呼吸器事業本部 岡崎 篤夫 先生

講 演4： 「こどもの喘息を支える薬剤師のあり方～子供の日常を思う～」
プラーナクリニック 薬剤部 逸見 和範 先生

総合評点
3.4 (4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
133	125	94%	38

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 本研修会の開催をどこで知ったか

郵送されたポスター	送信されたFAX	メール	HP	メルマガ	その他
29	22	11	43	4	12

2. メールマガジンを知っているか

知っている	知らない	無回答
46	67	12

登録済み	登録していない	無回答
18	40	67

3. 性別と年代

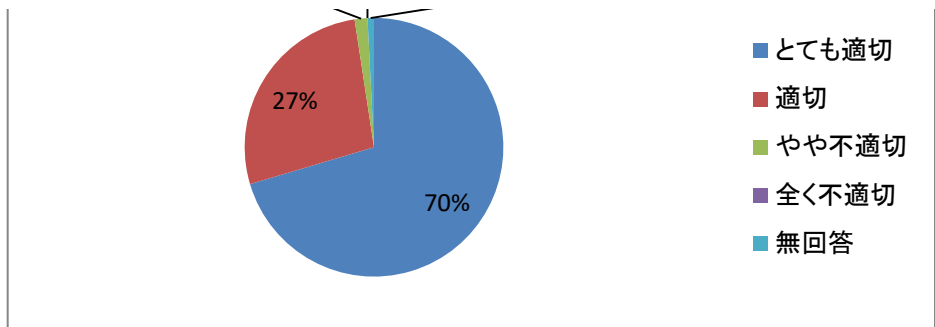
男	女	無回答
33	81	5

20代	30代	40代	50代	60歳以上	無回答
52	40	18	8	6	1

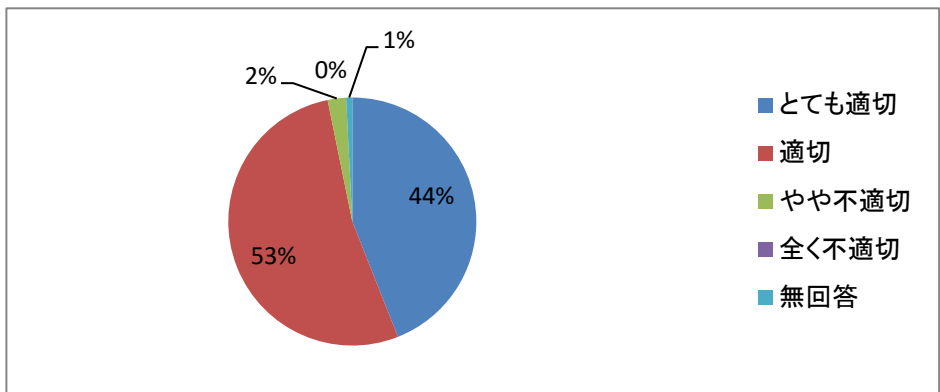
4. 講演テーマについて

4-1	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	88	34	2	0	1	3.7

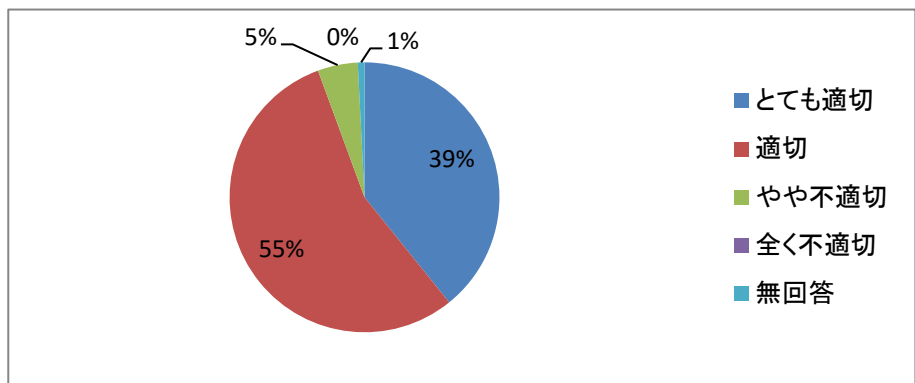




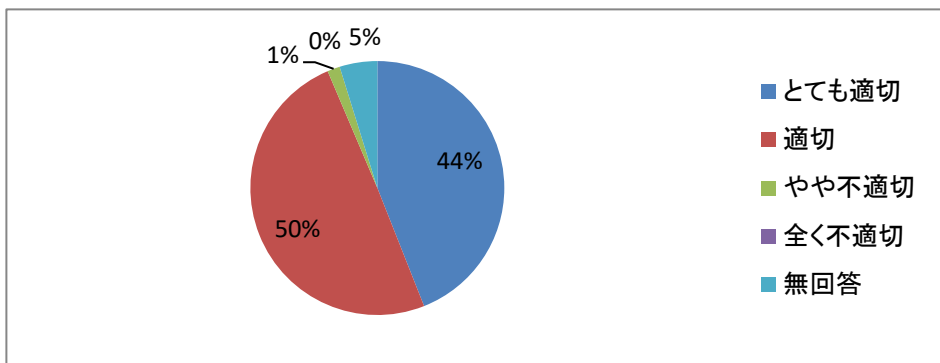
5-2	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	55	66	3	0	1	3.4



6-3	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	49	69	6	0	1	3.3

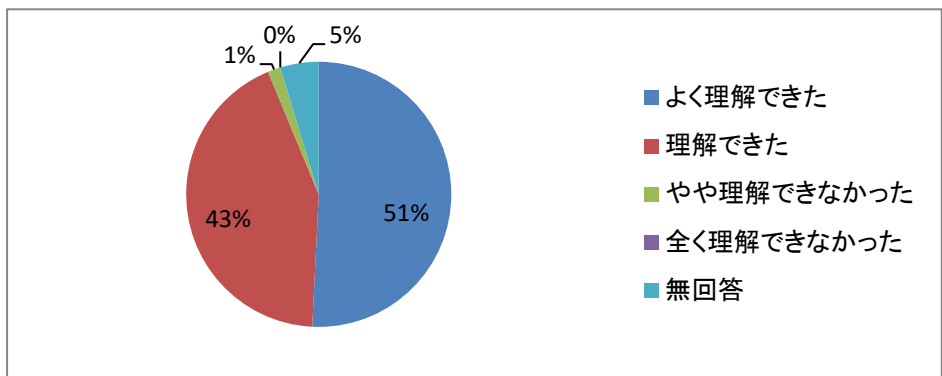


7-4	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	55	62	2	0	6	3.4

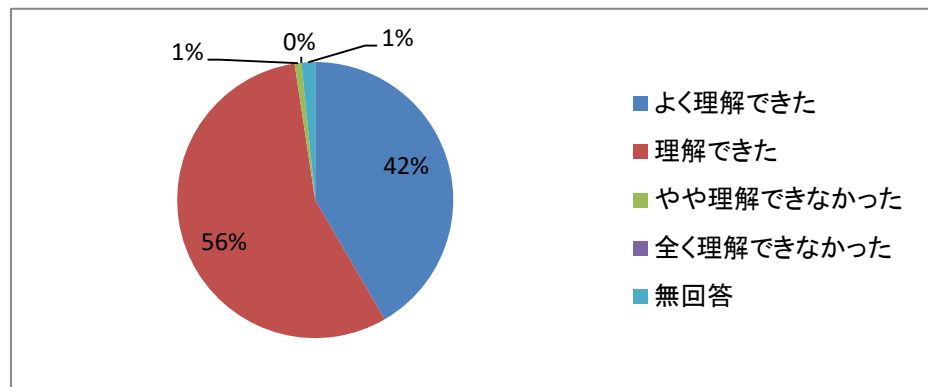


講演内容について

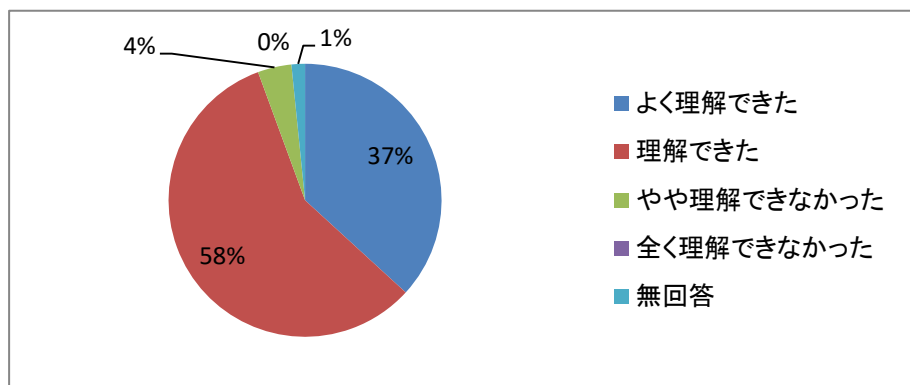
8-1	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	65	55	2	0	6	3.5



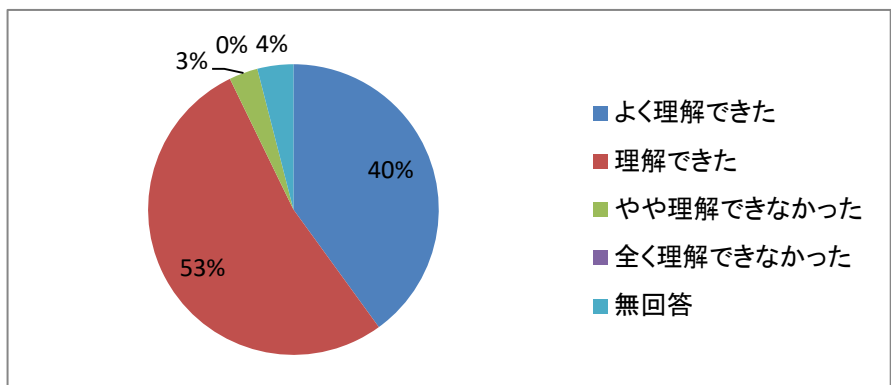
9-2	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	52	70	1	0	2	3.4



10-3	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	46	72	5	0	2	3.3

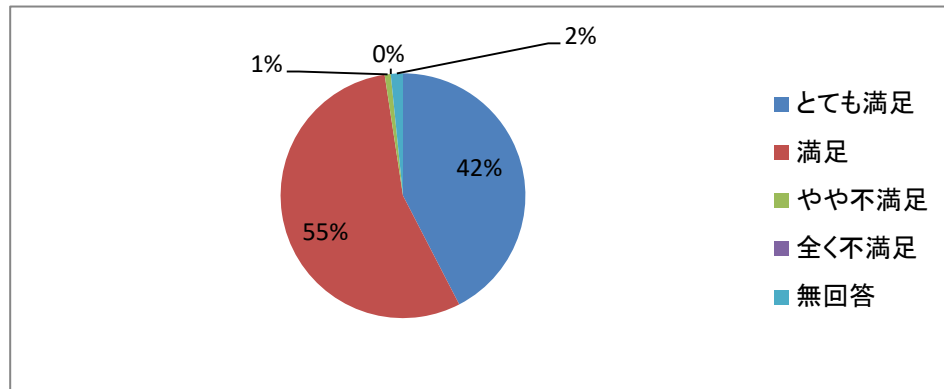


11-4	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	50	66	4	0	5	3.4



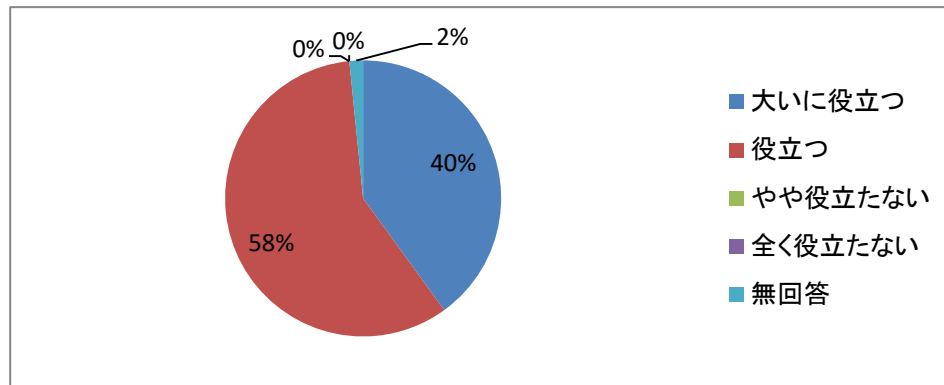
12. 本研修会の印象について

12	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	53	69	1	0	2	3.4



13. 本研修会は今後の業務に役立つか

13	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	50	73	0	0	2	3.4



アンケート意見（38枚）

講演テーマについて

4-①	分かりやすかった	1
	最新の情報を得られた	1
	新規の情報に加え、病態まで分かりやすかった	1
	喘息全体を把握でき、普段あまり学ぶことのできない妊婦の治療について知ることができた	1
	妊娠前の治療の話が少し短く、理解しきれなかった	1
5-②	症例を通して薬剤師がどう介入したらよいかなど、学ぶことができた	1
	服薬指導を活かすことができる内容で分かりやすかった	1
6-③	喘息のある小児と関わる事があるので為になった	1
	薬剤についてポイントを知ることができた	1
	アドヒアランス向上を目指す上での薬剤師の取り組みがあいまいだった	1
7-④	具体的で分かりやすかった	2
	薬剤師としての役割を理解することができた	1
	子供の成長に沿った指導の方法、心理について詳しく知ることができた	1
	行動科学などの話が長く、主題からずれているように思った	1

講演内容について

8-①	今後の服薬指導に活かせる内容だった	1
	難しいことも噛み砕いて分かりやすく説明してくれたのでよかった	1

	少し難しかった	1
	妊婦に関する内容が少なく感じた	1
9-②	喘息をもった妊婦授乳婦へのアドバイスが参考になった	1
	実際の症例も交えていたため理解できた	1
	院内での薬剤師の役割がみえた	1
10-③	小児に対しては何が重要なのが分からなかった	1
	災害時の対応にとっても興味をもった	1
11-④	実際に喘息発作時の映像を見ることができてよかった	1
12. 本研修会の印象について		
	充実した研修会だった	1
	製品情報は最後にした方がいいと思う	
14. 今後取り上げてほしいテーマについて		
	がん	1
	高血圧	1
	糖尿病	4
	感染症	2
	糖尿や高血圧からの認知症関連	1
	小児の感染症	2
	小児循環器系	2
	小児の腎疾患	1
	小児の心臓疾患	1
	小児・新生児を含む医療費や助成の仕組みについて	1
	高脂血症	1
	妊婦のマイナートラブル（便秘、貧血、頭痛、悪阻）	1
	妊婦への服薬指導	1
	妊娠高血圧	1
	妊婦授乳婦の薬物治療時における参考データベース	1
	精神疾患合併妊婦の管理を疾患ごとに詳しく	1
	心疾患合併妊娠の管理	1
	ヘルペスウイルス	1
	胸膜癒着療法	1
	てんかん	2
	抗てんかん薬の注意事項	1
	薬剤性腎障害について	1
	食物アレルギー	2
	アトピー	1
	抗生剤	5
	ハイリスク薬	1
	外用剤	1
	塗布薬	1
	小児の薬の飲ませ方	1
	病棟薬剤管理指導業務についての基本	2
	生物学的製剤全般	2
	在宅	1
	在宅管理	1
	講演1のような文献データ等を多く含む内容	1
15. 本研修会で気づいたこと・質問・希望		
	喘息の基本的な知識をあらためて学ぶことができ、今まで小児の患者とどのように接すればよいのか戸惑いながら指導を行っていたが、今回の講義を受けて少し分かった	1
	喘息の発作をみたことがなく、なんとなく投薬していたので、使用の大切さを伝えられるようにできるターニングポイントになった	1
	明日からの業務に役立てていこうと思う	1
	本日学んだことを活かし、さらなる知識量の増加を目指したいと思う	1
	谷口先生の講演が、基礎から最新の情報まで明確に示していたので大変勉強になった	1
	最新の知見のあった講演1のみ非常によかった	

1日で妊婦授乳婦・小児の事を1つの疾患を通して学習できてよかった	1
妊婦授乳婦だけでなく、小児の話もあり内容も充実していたので飽きずに話が聞けた	1
製品情報の説明者の声が小さいため聞こえにくく理解するのに大変だった	2
ファセンラ皮下注の商品説明が、資料を読み上げているだけに感じた。25分も時間をとっているのに、もう少ししっかりとプレゼンをしてほしいと思う	1
ファセンラの説明が、声が小さくて聞きづらかった。とてもよい薬だと思うので、画面を見て話すのではなく、前を見て熱意をもって紹介してほしい	2
会場が寒かった	4